

入院のご案内

Hospitalization Guide



Hokkaido
Cancer
Center

独立行政法人 国立病院機構
北海道がんセンター
都道府県がん診療連携拠点病院

National Hospital Organization Hokkaido Cancer Center

北海道がんセンターの理念

私たちは、国民の健康のために、良質で信頼される医療の提供に努めます。

(基本方針)

- 1 都道府県がん診療連携拠点病院の使命を果たします。
- 2 常に医療の質と技術の向上を目指します。
- 3 医療安全を確保し、安心できる医療を提供します。
- 4 患者さんの権利を尊重し、誠実な医療を実践します。
- 5 研究、教育研修を推進し、医学・医療の発展に寄与します。
- 6 適切で快適な職場環境の構築に尽力し、職員にとっても魅力ある病院づくりを目指します。

●患者さんの権利

- 1 人格が尊重され、良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 2 十分な説明を受け、自分が受けている医療について知る権利があります。
- 3 判断に必要な医学的な情報が提供される権利があります。
- 4 セカンドオピニオン制度を利用する権利があります。
- 5 自らの意思で、医療に同意し、選択し、決定する権利があります。
- 6 個人のプライバシーが守られる権利があります。

●患者さんの責務

- 1 良質な医療を実現するため、医師等に患者さん自身に関する情報を正確に提供してください。
- 2 納得出来る医療を受けるため、良く理解出来なかった説明については、理解出来るまで質問してください。
- 3 他の患者さんの医療及び職員の業務に支障を与えないようにご配慮ください。

●患者さんへのお願い

院内の取り決めを守り、病院職員と協同して医療に参加、協力することをお願いします。

●子どもの権利宣言

北海道がんセンターは、小児診療を行う場合に、『子どもの権利条約』を守り、未来ある子どもたちのすこやかな成長発達を支援するため、次の権利があることを宣言します。

- 1 適切な環境で医療を受ける権利
子どもは、安心できる環境のもと、おもいやりのある最良の医療を受ける権利があります。
- 2 適切な情報提供を受ける権利
子どもとその家族は、医療行為を受けるにあたり、年齢や理解度に応じた十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 3 医療に参加する権利
子どもとその家族は、医療について自由に意見し自ら医療を選択あるいは拒否する権利があります。
- 4 医療を選択する権利
子どもとその家族は、担当医以外の医師の考え（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
- 5 医療を知る権利
子どもとその家族は、自己の診療録の開示を求める権利があります。
- 6 個人情報保護を受ける権利
子どもとその家族は、いつでもプライバシーが守られ、個人情報保護される権利があります。院内の取り決めを守り、病院職員と協同して医療に参加、協力することをお願いします。

目次

● 入院前

1. 入院時の持ち物について … 4 頁

● 入院中

2. お食事について …… 5 頁

3. テレビ・保冷庫・
ランドリーについて …… 5

4. 院内感染の防止について … 5

5. 面会について …… 6

6. 入院生活について …… 6

7. 医療安全について …… 6

8. 入院費について …… 6

9. 特別室(有料個室)について … 8

10. 患者総合支援センターについて
… 9 頁

11. 緩和ケアチームについて … 9

● 退院時

12. 入院費の計算方式 …… 9 頁

13. 退院について …… 10

14. 診断書・証明書について … 10

● その他全般

15. 駐車場の利用について …… 10 頁

16. お知らせ …… 10

17. 病院内利用施設について … 10

● 院内平面図 …… 11 頁

国立病院機構北海道がんセンターにおける個人情報の利用目的

国立病院機構では、患者さんの個人情報については以下の目的のために利用させていただくことがあります。

1. 国立病院機構内部での利用

- ① 患者さんへの医療サービスの提供
- ② 患者さんに提供した医療サービスに関する医療保険事務
- ③ 患者さんに関係する入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故等の報告、医療サービスの向上
- ④ 医療実習への協力
- ⑤ 医療の質の向上を目的とした症例研究
- ⑥ その他患者さんに関する管理運営業務

2. 他の事業者等への情報提供を伴う利用

- ① 他の医療機関等との連携
- ② 他の医療機関等からの照会への回答
- ③ 患者さんの診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④ 医療保険事務、検体検査業務等の業務委託
- ⑤ 患者さんの家族等への病状説明
- ⑥ 審査支払機関へのレセプト（診療報酬明細書）の提出
- ⑦ 審査支払機関又は保険者からの照会への回答

⑧ 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果の通知

⑨ 医療賠償責任保険等に係る、医療に関する専門団体等への相談又は届出等

⑩ その他患者さんへの医療保険事務に関する利用

3. その他の利用

- ① 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ② 学生の実習への協力
- ③ 症例研究
- ④ 外部監査機関への情報提供
- ⑤ 国立病院機構診療情報分析基盤での利用
- ⑥ 院内がん登録・全国がん登録での利用

● 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意できないものがありましたら、その旨を個人情報保護窓口までお申し出ください。

● お申し出のないものにつきましては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。

● これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等を行うことができます。

1 入院時の持ち物について

入院受付 6 番窓口にて提出いただくもの

- 入院申込書、身元引受書兼診療費等支払保証書
- マイナ保険証または資格確認書
(月初め、変更時も提出をお願いします)
- 高額療養費限度額適用認定証 または
後期高齢者医療費限度額適用・標準負担額減額認定証
(マイナ保険証の場合は不要です)
- 介護保険被保険者証
(65歳以上の方や介護認定されている方)
- 各種認定証、医療受給者証
- 診察券

※生活保護を受けている方は、「入院要否意見書または診察依頼書」を提出してください。

病棟にて提出いただくもの

- 入院着貸与申し込み書
- 入院時感染症チェック表
- 入院時間診票
- 転倒・転落防止対策チェック表
- からだとこころの問診票
- 摂食嚥下質問シート

使用中のお薬がある方

現在、使用中の「お薬」は入院中も使用することがあります。入院期間中に必要な量をかかりつけ医に処方してもらい、忘れずにお持ちください。

- 飲み薬
- 塗り薬
- はり薬・吸入薬
- その他
- お薬手帳
- 医薬品情報提供書（お薬の説明）

入院 1 週間前～退院まで、健康食品・サプリメントの摂取は中止してください。
(手術や治療の効果に影響する可能性があります)

入院生活で必要となるもの

- 洗面器、歯ブラシ、歯みがき、石鹸
- シャンプー、ヘアブラシ等
- はし、スプーン等
- コップ（割れにくいもの）
- タオル、バスタオル
- 衣類、下着
- 寝衣（有料で貸し出すこともできます）
- 室内履（履き慣れた滑りにくいもの）
- ティッシュ
- テレビ用イヤホン
- マスク
- 造影剤使用カード（お持ちの場合）
- (必要に応じ) おむつ、尿とりパッド、お尻ふき

持ち込み禁止

- タバコ、電子タバコ、ライター、マッチなど
※病院敷地内は全面禁煙となっております。
- アルコール（ノンアルコールを含む）飲料
- ハサミ、カッター、包丁、ナイフなどの刃物類
- ノートパソコン、タブレット、スマホ以外の電気製品（ポケットWi-Fiも禁止です）
- 生花、なまもの（アレルギーや院内感染防止）

注意事項

- 駐車場は外来患者さん専用となっておりますので、公共交通機関等の利用をお願いします。
- 盗難防止のため、現金や貴重品は必要最小限にしてください。
※万が一、盗難にあった場合、当院としては責任を負いかねますので、ご了承ください。なお、1階外来ホールに北洋銀行ATM、2階売店にコンビニATMがあります。
- 手足の爪にマニキュア、ジェルネイル、つけ爪をされている方は、入院までにお取りください。
- 緊急時に備え、入院時に避難経路をご確認ください。
- 携帯電話・スマホ等の電波を発信する機器は、所定の場所でご使用ください。
- 職員への心づけは固くお断りいたします。

  入院準備の際にお役立てください

2 お食事について

- 朝食は7時30分頃、昼食は12時頃、夕食は18時頃ご用意いたします。
- 飲食物のお持ち込み（特になまもの）はご遠慮ください。
- お食事は治療の一環でもあり、栄養管理計画に基づき、患者さんの症状にあわせて提供しています。病院給食以外は召し上がれない場合もありますので、他の患者さんへお勧めになりませんようお願いいたします。
- 患者さんのご都合による外泊等でお食事を召し上がらない場合、お早めに病棟看護師へご連絡ください。右記の時刻までにご連絡がない場合、お食事代を請求させていただくことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

患者さんのご希望により栄養に関する相談にも応じて参ります。



ご連絡期限

朝食：前日の15時まで
昼食：当日の9時まで
夕食：当日の14時まで

3 テレビ・保冷庫・ランドリーについて

- ベッド脇には、テレビ（有料）、保冷庫（有料）を備え付けております。
- テレビは必ずイヤホンをご使用ください。
テレビ用イヤホンは2階コンビニエンスストアでも販売しております。
- テレビカードは3～7階エレベーターホール、8階デイルーム内のカード販売機、2階コンビニエンスストアで購入できます。カードの残度数は1階エントランスホールのカード精算機で払い戻しできます。
- ベッド脇テレビで「病院のご案内」をご覧いただけます。（無料）
- 衣類などの洗濯及び乾燥は、各病棟のランドリーコーナーをご利用ください。（有料）

4 院内感染の防止について



- 入院前の注意
 - ご本人やご家族に感染症や感染を疑う症状※1がある場合には、事前に外来へご連絡ください。
- 外泊中の注意
 - ご本人やご家族に感染症や感染を疑う症状※1がある場合には、病院に戻る前にご連絡ください。
- マスクの着用
 - 病室外に出るときは、マスクを必ず着用してください。
 - 病室内においても、マスク着用にご協力ください。
特に咳やくしゃみのある方は、必ず着用をお願いします。
- 手洗い、手指消毒
 - 食事の前、トイレの後、目に見える汚れがある時は、流水と石鹸による手洗いを行いましょう。
 - 人の手がよく触れるエレベータのボタン、手すりやドアノブ、自動販売機やテレビカード、給茶機等を触った後は、手洗いまたは手指消毒をしましょう。
- 症状や感染症の種類によっては、患者さん自身と他の患者さんを感染から守るため、病室の変更や退院をお願いする場合があります。

感染防止のご協力をお願いします

※1 感染症や感染を疑う症状

- 発熱 ● せき ● のどの痛み ● 鼻水
- 身体のだるさ ● 嘔吐 ● 下痢
- 発熱を伴う発疹（赤いブツブツ）
- 流行性結膜炎（目が赤い、目やにが多い）


5 面会について

- 市中の感染症流行や院内で感染症発生がある場合、感染の持ち込みや拡大を防ぐため面会禁止となる場合がありますので、ご協力をお願いします。
- 面会時間：14時00分～16時30分（土日祝含む）
- 面会場所：デイルームまたは指定の場所をご利用ください。
- 面会受付：1階面会受付窓口で手続きし、入館許可証を受け取ってください。
- 面会時は手洗い、手指消毒、マスク着用にご協力をお願いします。
- 次のような方は入院患者さんに感染の恐れがありますので、面会をご遠慮ください。
 - 中学生以下のお子さま（ご本人に感染症状がなくてもご遠慮ください。）
 - 感染症や感染を疑う症状 **5頁※1** に該当する方。

6 入院生活について

- 医師、看護師の指示をお守りください。
- 消灯時間は病室は21時、デイルームは22時となっております。21時以降は静かにお休みいただきますようお願いいたします。
- 朝6時前の洗面、朝7時前の洗濯をご遠慮ください。
- 外出、外泊は医師の許可が必要です。医師、看護師にお申し出ください。
- 病状等により医師が許可した場合を除き、ご家族等の付き添いはご遠慮いただいております。



 **他の患者さんや病院職員などに『大声をあげる』『暴言・暴力』『セクシャルハラスメント』『飲酒』『喫煙』等の迷惑行為や、当院の規則を守っていただけない場合、退院していただくことがあります。**

7 医療安全について

- 転倒・転落を予防するために
 - 入院による生活環境の変化や体力・運動機能の低下などから、思いもよらない転倒・転落事故につながる場合があります。転倒・転落には十分お気をつけください。
 - かかとを覆う転びにくいタイプの履物をおすすめします。
 - 寝衣は身体にあったものをご利用ください。
- 患者誤認事故防止について
 - 入院患者さん全員にネームバンドを装着していただいております。治療・注射・処置・検査などの際にはネームバンドをご提示いただき、氏名を名乗っていただくよう、ご協力をお願いします。
 - ネームバンドは特別な事情がない限り、退院までつけていただきます。
 - 患者さんの都合により切り外して再装着する場合は、有料（100円）となります。
 - 装着に支障がある場合はお知らせください。
- 医療安全に関するご意見、ご相談等は病院職員までお申し出ください。



8 入院費について

- **請求書とお支払いについて**
 - 1ヵ月毎に月末で締め切り、翌月の10日頃に入院費をお知らせしますので、納付期限までに会計4番窓口でお支払いください。
 - 時間外・休日は時間外受付の窓口にお申し出ください。

- 退院の場合は退院日に請求書を発行いたします。
 なお、ご都合により上記の時間帯にお支払いができない場合には、債務確認及び支払い誓約書を記載していただきますので、印鑑をご持参のうえお申し出ください（その際、連帯保証人を再度確認させていただきます）。
- 退院精算後に追加請求が発生した場合は、後日請求内容のご連絡をさせていただくことがございますのでご了承ください。
- 銀行振込の場合
 ご都合により窓口でお支払いできない場合には、請求書の裏に記載している振込先口座へ振込していただきますが、振込手数料は振込者のご負担となります。
- クレジットカード・デビットカードでのお支払いをご希望の方は会計4番窓口にお申し出ください。
- 領収書について
 再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

カードの種類
 (VISA・MASTER・JCB等)

● 高額療養費制度

長期入院や治療により、ひと月あたりの医療費の自己負担額が高額になった場合、申請により一定の金額（自己負担限度額）を超えて支払った医療費について給付を受けることができます。

- 70歳未満の方**：同一月（1日～末日）の自己負担額を、受診者、医療機関、入院・外来、医科・歯科別に計算します。条件によっては、複数の医療機関など医療費を合計することができます。自己負担限度額は、被保険者の所得区分に応じて決まります。

令和7年2月現在

所得区分	ひと月あたりの自己負担限度額	4回目以降の自己負担限度額
年収約1,160万円～ 健保：標準報酬月額83万円以上 国保：年間所得901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
年収約770万円～約1,160万円 健保：標準報酬月額53万円～79万円 国保：年間所得600万円超～901万円	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
年収約370万円～約770万円 健保：標準報酬月額28万円～50万円 国保：年間所得210万円超～600万円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
～年収約370万円 健保：標準報酬月額26万円以下 国保：年間所得210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税者	35,400円	24,600円

- 70歳以上の方**：同一月（1日～末日）の医療費が高額になった場合に、決められた上限額までにとどめる制度です。上限額は、個人もしくは世帯の所得に応じて決まります。

所得区分	自己負担限度額（月額）		4回目以降の自己負担限度額
	個人単位（外来）	世帯単位（入院・外来）	
年収約1,160万円～	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%		140,100円
年収約770万円～約1,160万円	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%		93,000円
年収約370万円～約770万円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%		44,400円
年収約156万円～約370万円	18,000円 (年間上限14.4万円)	57,600円	44,400円
II 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円	
I 住民税非課税世帯		15,000円	

9 特別室（有料個室）について

- 各階に、特別室（有料個室）を設置しております。料金は部屋の大きさや設備により2,200円～8,800円となっております。（下表参照）
ご利用を希望される方は医師または看護師へお申し出ください。
- 特別室料金は全額自己負担となり、保険の適用はありませんのでご了承ください。
- 使用料は日帰りの場合は1日分、1泊2日の場合は2日分となります。



特別室（有料個室）をご希望の患者さんへ

利用状況により、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。



● 特別室（有料個室）料金表

病室	特別室 料金 ※1日につき	面積	トイレ	バス・ シャワー	シャワー	洗面台	簡易ソファ ベッド+ テーブル	机 + ソファ	フリー Wi-Fi	バスタオル 足拭きタオル
特床室 3～7階 計5室	8,800円	38.56㎡	○	○	—	○	○	○	○	○
緩和ケア 有料個室 8階1室	6,600円	38.56㎡	○	○	—	○	○	○	○	○
有料個室 3～7階 計95室	6,600円	19.84㎡	○	—	○	○	△ テーブルのみ	△ ソファのみ	○	○
緩和ケア 有料個室 8階12室	2,200円	19.84㎡	○	—	○	○	○	—	○	○

※ 全室テレビ（地上波放送、BS放送）と冷凍冷蔵庫は無料で使用できます。



● 特床室（1日につき8,800円）



● 有料個室（1日につき6,600円）



● 特床室（独立洗面台）



● 特床室（浴槽付ユニットバス）

10 患者総合支援センターについて

- 当院では、がん患者さんやご家族の治療上の不安や悩みに対応するため「がん相談支援センター」を設置し（1階）、医療ソーシャルワーカー、ピアサポーターが問題解決のお手伝いをさせていただいております。
- 医療相談・就労相談・よろず相談について
 - 診断や治療に関する医療相談、福祉、介護サービス、就労等のよろず相談について、広く一般の方からのご相談いただけます。お困りのことがあればお気軽にご相談ください。
 - セカンドオピニオンのご相談も行っております。
- 情報発信・情報提供について
 - 患者サロン、患者会などの情報提供を行っています。
 - その他パンフレットなども配布しておりますので、ご不明な点はお気軽にご相談ください。
- 退院支援について
 - 退院後も安心して生活できるように、在宅療養支援やスムーズな転院への支援を行っております。
 - 在宅療養支援を行うにあたり、介護保険の申請方法など、わかりやすく説明いたします。

11 緩和ケアチームについて

- 当院では緩和ケア内科医師・看護師・薬剤師などの多職種がチームを組み、入院中の患者さんをご家族を支えます。
- 診療を希望される方は、担当医師や病棟看護師にお声がけください。なお、診療費として1日390点（例：3割負担の場合1,170円）がかかります。

12 入院費の計算方式

- 当院の入院費は「DPC（診断群分類別包括評価）方式」により算定します。DPC方式とは、入院される方の病名や診療内容に応じて定められた「1日当たりの定額の医療費」をもとに入院費を計算する方法です。病名、診療内容により、出来高方式となる場合があります。実際の入院費は、DPC方式による「包括部分」と従来どおりの「出来高部分」を合算して計算します。

包括部分			+		出来高部分	
● 入院基本料	● 検査	● 画像診断			● 手術、リハビリ、放射線治療、内視鏡等	
● 注射	● 投薬	● 処置			● 食事療養費、輸血、退院時処方	

- 入院中の外来受診（他科）に係るお願い
 - 「DPC対象病院」は、入院される方の病名や治療内容により、1日当たりの定額の医療費が入院日数に応じて定められています。この金額の中には、入院基本料・投薬・検査が含まれており、入院中の治療における1つの主な病名に対し設定されているものです。従いまして、入院中はその主な病名の治療に専念させていただきます。
 - 入院中の外来受診（他科）につきましては、治療の過程において医師が必要と診断した場合や救急の場合を除き、原則として退院後に受診していただくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

 **入院中（外泊、外出中含む）に他の医療機関を受診する場合は病棟看護師にご相談ください。**
ご不明な点がございましたら、主治医・看護師にご遠慮なくお尋ねください。

13 退院について

- 退院する場合は、医師の許可が必要になります。
- 退院は原則として10時となっておりますが、ご希望がある場合はご相談ください。
- 退院前日に入院費の概算をお知らせいたします。



14 診断書・証明書について

- 診断書及び証明書の受付・お渡しは、文書受付1番窓口で行っております。
- 診断書及び証明書は完成までに日数がかかりますので、書類ができ次第ご連絡いたします。
- 「生命保険用診断書」などは様式が別に指定されているものがありますので、診断書の提出先にご確認ください。
- 入院中の患者さんについては退院日が決定してからの受付となっております。
- 郵送をご希望の方は返信用封筒（切手含む）をご用意ください。診断書料金は先払いとなります。
- 診断書・証明書料
 - 当院様式 2,200円
 - 生命保険用診断書 6,600円
 - 傷病手当金申請書 100円～300円※
※料金は申請時にお問い合わせください。



書類の受付につきましては、午前中は窓口が混雑しておりますので、午後からの受付にご協力願います。



15 駐車場の利用について

- 当院の駐車場は外来患者さん専用となっております。入院中の駐車場のご利用はご遠慮いただいております。公共交通機関の利用等、ご協力をお願いします。



16 お知らせ

- 当院では、患者さんや職員のプライバシー及び病院内における個人情報を守るため、許可なく病院内での撮影や録音をすることを禁止しております。
- 医師、看護師、スタッフは医療機器に誤作動の起こらない医療用PHSを使用しております。一般のPHS、携帯電話とは異なります。（医療用ストラップを付けております。）
- 当院は教育研修施設であり臨床研修医、看護学生、その他の研修生を受け入れています。
- 緊急時に備え避難経路を明示しておりますので、入院時にご確認ください。

17 病院内利用施設について

利用時間は次のとおりとなっております。

- **キャッシュサービスコーナー** 北洋銀行（1階エントランスホール） 全日7時～21時
セブン銀行（2階コンビニ内） 全日7時～20時

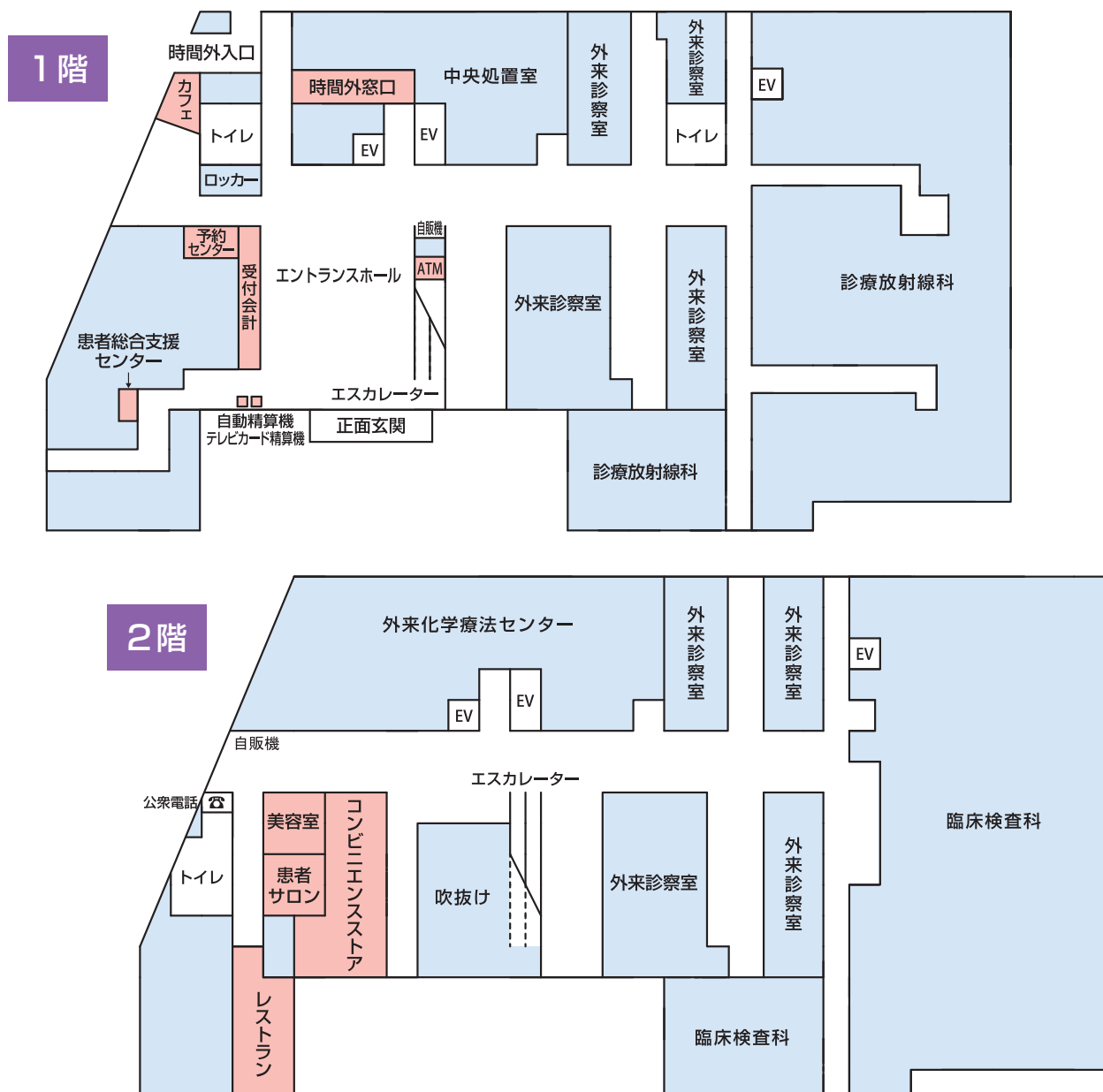
- **院内施設** コンビニエンスストア（2階） 全日7時～20時
- レストラン（2階） 平日11時～14時 ※土日・祝日はお休みです。
- 美容室（2階） 月～土9時～18時 ※日曜はお休みです。
- カフェ（1階） 平日9時30分～15時 ※土日・祝日はお休みです。

- テレビカード販売機（3～7階エレベーターホール、8階デイルーム）
- テレビカード精算機（1階エントランスホール）
- 清涼飲料水自動販売機（病棟各階デイルーム、地下1階、1階、2階）
- 氷の自動販売機（4階病棟デイルーム）
- クラッシュタイプの氷（有料）（病棟各階清涼飲料水自動販売機に併設）
- インターネット（各病棟デイルーム（フリーWi-fi完備））
- 公衆電話（3～7階デイルーム、2階美容室向かい）

24時間

 上記の利用時間は年末年始等、変更となる場合がありますのでご了承ください。

院内平面図



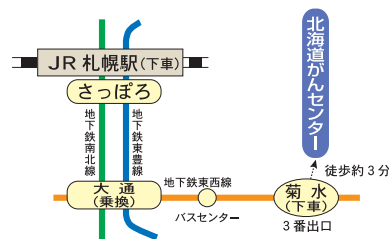
院内案内図

8F	<ul style="list-style-type: none"> ● 8F病棟 ● リハビリテーション室
7F	<ul style="list-style-type: none"> ● 7北病棟 ● 7南病棟
6F	<ul style="list-style-type: none"> ● 6北病棟 ● 6南病棟
5F	<ul style="list-style-type: none"> ● 5北病棟 ● 5南病棟
4F	<ul style="list-style-type: none"> ● 4北病棟 ● 4南病棟
3F	<ul style="list-style-type: none"> ● 3F病棟 ● HCU ● 手術センター
2F	<ul style="list-style-type: none"> ● 乳腺科 ● 形成外科 ● 消化器外科 ● 呼吸器外科 ● 頭頸部外科 ● 泌尿器科 ● 口腔腫瘍外科 ● 歯科口腔外科 ● 外来化学療法センター ● 採血室 ● 心電図エコー室 ● 肺機能検査室 ● 脳波検査室 ● 聴力検査室 ● 検体検査室 ● 病理検査室 ● コンビニエンスストア ● レストラン ● 美容室 ● 患者サロン
1F	<ul style="list-style-type: none"> ● 呼吸器内科 ● 血液内科 ● 緩和ケア内科 ● 消化器内科 ● 骨軟部腫瘍科 ● 感染症内科 ● 脳神経外科 ● 循環器内科 ● 婦人科 ● 皮膚科 ● 眼科 ● 中央処置室 ● 内視鏡センター ● 画像検査室 ● X線TV室 ● CT検査室 ● MRI検査室 ● 血管造影室 ● 骨密度測定室 ● 歯科撮影室 ● 総合案内 受付(入院・外来) ● 患者総合支援センター ● がん相談支援センター ● 予約センター ● カフェ
B1	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬剤部 ● 放射線外来 ● PET-CT室 ● リニアック室 ● SPECT検査室 ● 密封小線源治療室

交通のご案内



■ 地下鉄でのご来院



■ お車でのご来院



独立行政法人 国立病院機構
北海道がんセンター
 都道府県がん診療連携拠点病院

〒003-0804
 北海道札幌市白石区菊水4条2丁目3-54
 代表 TEL (011) 811-9111 FAX (011) 832-0652
 入院問い合わせ先 TEL (011) 811-9111
 ホームページ <https://hokkaido-cc.hosp.go.jp/>